



2019年6月27日

各位

会社名 日本精鋳株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡邊 理史
(コード番号 5729 東証2部)
問合せ先 取締役企画管理部長 若林 武則
(TEL : 03-3235-0021)

当社連結子会社による新工場棟建設・生産能力増強計画の検討開始について

当社は、2019年6月27日開催の取締役会において、当社の連結子会社である日本アトマイズ加工株式会社のつくば工場における新工場棟建設及び金属粉生産能力増強の検討開始を決定いたしました。概要について、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 新工場棟建設・生産能力増強計画の目的

当社グループは、2019年度を初年度とする3ヶ年の中期経営計画において、「グループ力・製品力・人財力・収益力を高め既存事業の拡大と新規事業の開拓を行う」ことを基本方針に掲げ、具体的な施策として、グループ経営の強化、競争力のあるものづくり、価値を創造することができるひとづくり、たゆまぬ改善による事業基盤づくりを行うこととしております。

日本アトマイズ加工株式会社が生産する電子部品用金属粉は、通信機器、自動車の電子制御化、IoT、AI、5Gなどの普及を支える電子部品の素材に使用されています。電子部品の需要の拡大が中長期的に見込まれる一方、品質・機能・安定供給に対する要求水準が高まっています。競争力のあるものづくりを進めていく中で、こうした市場ニーズに対応することを目的として、同社のつくば工場の敷地内に、新たに工場棟を建設し、同工場での電子部品用金属粉の生産能力を約50%増強する計画につき、本格的な検討に着手することとしたものです。

2. 計画の概要

- | | |
|----------|------------------------|
| (1) 予定地 | 茨城県牛久市桂町 2200 番地 47 |
| (2) 建築面積 | 約 4,900 m ² |
| (3) 生産品目 | 水アトマイズ法による電子部品用各種金属粉 |
| (4) 総投資額 | 20 億円前後 (未定) |
| (5) 竣工予定 | 2021 年度 (目標) |

3. 今後の見通し

業績に与える影響及び工場建設の詳細につきましては、決定した段階で別途開示いたしますが、今期につきましては特に影響はない見込みであります。

以 上